

ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル

The Symphony Hall Chamber Ensemble

Vol.2

ザ・シンフォニーホールと関西を代表する
メンバーが作り上げる”身近”で”特別”な時間



待望の第2回コンサートが決定!

Program

- モーツァルト／ ディヴェルティメント K.136
- レハール／ 喜歌劇「メリーウィドウ」より ヴィリアの歌
- ジーツインスキー／ ウィーン わが夢の街
- ヴィヴァルディ／ 「四季」より春、夏
- プッチーニ／ 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より 私のお父さん
- プッチーニ／ 歌劇「ラ・ボエーム」より 私の名はミミ
- グリーグ／ ホルベルク組曲 ほか

NIPPON COLUMBIA



[ゲスト・ソプラノ] 小林 沙羅

2017 5.8 (月) 19:00 開演 (18:00 開場) ザ・シンフォニーホール

■ 3,000円 ■ 2,000円 (税込) 主催:ザ・シンフォニーホール 制作:大阪アートエージェンシー

〈ご予約・お問い合わせ〉

■ ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 (10:00~18:00火曜定休)

■ 大阪アートエージェンシー
06-6459-9612 (平日10:00-17:00)

〈プレイガイド〉

①(イープラス) <http://eplus.jp/symphonyhall/> (パソコン・携帯) チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 314-961]

ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード: 52076] 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00~20:00)

*未就学児童のご入場は御遠慮頂いております。*出演者、曲目等、やむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承下さい。





ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル

The Symphony Hall Chamber Ensemble

昨年11月に華々しくデビューした「ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル」。

“優れた音楽をもっと身近に、気軽に”というコンセプトのもと、関西を代表する4つのオーケストラで活躍するプレーヤーがこのアンサンブルの趣意に賛同し、全員のコンセンサスをもって作品作りに情熱を燃やす。メンバーは11名で結成され、「ホールの特性にマッチするサウンドをホールで作り上げる」という芸術先進国では当たり前のことを、日本で初めてスタートした弦楽アンサンブルです。

第2回目のゲストはオペラ界で大注目のソプラノ歌手 小林沙羅を迎え、こだわり抜いたクラシック音楽の世界を、皆様へお届けいたします。

ザ・シンフォニーホールでしか味わうことのできないコンサート。音楽の心地良さを全身で感じられる、贅沢で最高の時間を過ごしてみませんか。是非お楽しみください。



Kazuyo Ogawa

小川 和代 [ヴァイオリン]
日本センチュリー交響楽団



Sachi Satoya

里屋 幸 [ヴァイオリン]
大阪交響楽団



Kenji Tomonaga

友永 健二 [ヴァイオリン]
関西フィルハーモニー管弦楽団



Minako Fujii

藤井 美奈子 [ヴァイオリン]
大阪交響楽団



Hanae Miyata

宮田 英恵 [ヴァイオリン]
大阪フィルハーモニー交響楽団



Chiyoaki Rikitake

力武 千幸 [ヴァイオリン]
大阪フィルハーモニー交響楽団



Takashi Iida

飯田 隆 [ヴィオラ]
日本センチュリー交響楽団



Chizuko Hida

飛田 千寿子 [ヴィオラ]
関西フィルハーモニー管弦楽団



Taku Shoji

庄司 拓 [チェロ]
大阪フィルハーモニー交響楽団



Dangaku Watanabe

渡邊 弾楽 [チェロ]
日本センチュリー交響楽団



Yosuke Matsumura

松村 洋介 [コントラバス]
大阪フィルハーモニー交響楽団

小林 沙羅 [ソプラノ] Sara Kobayashi, soprano

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。2010年度野村財団奨学生、2011年度文化庁新進芸術家在外研修員。2014年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2010年よりウィーンとローマにて研鑽を積み演奏活動を行う。2006年に『バ스티アンとバスティエヌ』バスティエヌでデビュー後、東京芸術劇場シアターオペラシリーズ『トゥーランドット』リュウ、『こうもり』アデーレ役、日生劇場『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル、兵庫県立芸術文化センター『こうもり』アデーレ、新国立劇場『ハルジファル』花の乙女等に出演。千住明・松本隆の『隅田川』狂女、三枝成彰『KAMIKAZE』愛子等、多くの新作オペラ初演も務める。2012年にはソフィア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタ役で欧州オペラデビュー。同歌劇場にて『愛の妙薬』アディーナを務める等海外へも活動の幅を広げる。2015年には野田秀樹演出、井上道義指揮『フィガロの結婚』スザンナ役で全国10都市13公演に出演し好評を博す。2014年に日本コロムビアよりデビューCDアルバム『花のしらべ』をリリース。2016年11月2日にはセカンドアルバムとなる『この世でいちばん優しい歌』をリリース。2017年3月23日には紀尾井ホールにて発売記念リサイタルを開催予定。

オフィシャル・ホームページ <http://sarakobayashi.com/>



©NIPPON COLUMBIA